



「インフルエンザ」と「感染性胃腸炎」について、お知らせします。

インフルエンザについて



インフルエンザに感染した場合、「り患証明書」を医療機関で受け取り、出席停止期間を満たした後、「り患証明書」を持って登園していただきます。また、「り患証明書」をもらえなかった場合は、「インフルエンザ用登園届」を保護者の方に記入していただきます。どちらの場合も、**園への書類提出の際は、必ず、登園時に職員へ手渡し**をしていただくよう、お願いいたします。**バスで登園されるお子さんは、必ず、連絡袋に入れて登園をしてください。**

証明がない場合は、お子さんをお預かりすることができません。



嘔吐の処理方法について

2月に入り、ノロウイルスなど、感染性胃腸炎での欠席が増えています。胃腸炎は感染力がとても強く、感染すると、嘔吐や下痢、腹痛などの症状があり、発熱することもあります。

「ほけんだより2月号」で消毒方法を2つ紹介しましたが、塩素系消毒液での消毒方法を詳しくご紹介します。

<p>①ウイルスが舞うのを防ぐため、吐物を新聞紙等で覆う。</p>	<p>②使い捨てのマスク・手袋をつけて、消毒液をつくる。</p>	<p>③吐物を覆った新聞紙を、中央に向かって拭き取り、ビニール袋に入れる。</p>
<p>④嘔吐物の範囲より少し大きく新聞紙で覆い、消毒液をかけて10分放置する。</p>	<p>⑤10分後、新聞紙を回収して、消毒液をふき取り、ビニール袋に入れる。</p>	<p>⑥処理後は、石けんでしっかり手を洗う。</p>

※嘔吐した時は、すぐに換気をしてください！